

新 菊池市議会 始動!!



きくち

題字 / 花房小学校6年 上村和真 さん

議会だより

6月臨時会・定例会 Contents

- 新正副議長就任あいさつ 2
- 議会構成決まる! 3~5
- 第2回臨時会・定例会審議結果 ... 6
- 委員会報告 8~9
- 14人が市政を問う! 10~16
- 令和3年度政務活動費 17

トピックス

- 政治倫理審査会審査結果報告 19

新しい議会構成が決まりました！

令和4年第2回（6月）臨時会では、市議会議員の改選後の初議会であるため、正副議長選挙を行い、議長に水上隆光氏、副議長に平直樹氏を選出しました。

その他、各常任委員会・特別委員会委員等の選任を行い、議会の構成が決まり、新しい議会の活動が始まりました。

議長就任挨拶



市民にわかりやすく
納得していただける議会を

議長
水上 隆光

このたび、議長に就任しました『水上隆光』です。
二元代表制の一翼の長という大任に、重責、緊張をひしと感じているところです。
さて、コロナ禍において、議会活動もかなりの制限がありました。日常が戻りつつある現在、議会報告会や研修等といった活動が始動していくものと

考えます。
議会としましても、議会改革、活性化等、取り組まなければならない多くの課題があり、『市民にわかりやすく、納得していただける議会』を目指していかねければなりません。
市民の皆さまの声を聴かせ頂くことを大切にしていきたいので、どうぞよろしくお願いいたします。

副議長就任挨拶



若い世代と議会との接点を

副議長
平 直樹

このたび、副議長に就任しました『平直樹』です。
私は、副議長という仕事はまさに議長を支えるということだと考えています。
同期である水上隆光新議長をしっかりとサポートし、議会の発展に寄与していこうと思います。
また、今まで通りのやり

方だけに捉われず、IT機器の活用なども視野に入れ、若い世代との交流、接点を多く持つことで議会、市政発展にも必ず繋がるものと信じています。
やらねばならないこと、やりたいことを一つ一つ丁寧に重ねていこうと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

総務文教常任委員会

政策企画部・総務部・会計課・選挙管理委員会、調査委員・教育委員会の所管に属することの調査・審査を行う委員会です。



安武委員、島委員、山瀬委員、後藤委員長、東副委員長、荒木委員、稲継委員

福祉厚生常任委員会

市民環境部・健康福祉部・福祉事務所の所管に属することの調査・審査を行う委員会です。



平委員、木下委員、緒方委員長、泉田副委員長、工藤委員、大山委員

経済建設常任委員会

経済部・農業委員会・建設部・水道局の所管に属することの調査・審査を行う委員会です。



古田委員、二ノ文委員、田中委員長、猿渡副委員長、福島委員、本藤委員

予算決算常任委員会

予算・決算に関する調査・審査を行う委員会であり、議長を除く、議員19名で構成し、総務文教・福祉厚生・経済建設の分科会を設置しています。



福島副委員長



二ノ文委員長

議会運営委員会

議会を円滑・効率的に運営するために、常任委員会とは別に設置する委員会であり、議会運営の責任者である議長の諮問的な性格を帯びた機関です。



左から) 緒方委員、二ノ文委員、工藤委員長、山瀬副委員長、後藤委員、田中委員

議会広報特別委員会

議会だよりの発行を中心に、市政に係る重要な情報を市民に対し周知することを目的とした特別委員会です。



後列) 本藤委員、古田委員、安武委員
前列) 島委員、泉田委員長、大山副委員長

監査委員 (議会選出)

市の財務に関する事務の執行、及び市の経営に係る事業の管理を監査します。地方自治法の規定により、議員の中から1人を選任することになっています。



古田委員

一部事務組合等議会議員構成

〔菊池広域連合議会〕

菊池市・合志市・大津町・菊陽町で構成し、広域行政体制の整備や、火葬場・し尿処理施設の設置・管理・運営、介護認定審査会の設置・運営、消防等の広域処理に関する調査・審査を行う機関です。各市町から4人ずつ選任します。



平議員



工藤議員



水上議員



山瀬議員

〔菊池環境保全組合議会〕

菊池市・合志市・大津町・菊陽町で構成し、ごみ処理施設・一般廃棄物の最終処分場の設置・管理運営等の共同処理に関する調査・審査を行う機関です。各市町から2人ずつ選任します。



荒木議員



泉田議員

【菊池養生園保健組合議会】

菊池市・合志市で構成し、診療所・健康管理センター等の共同処理に関する調査・審査を行う機関です。

各市から4人ずつ選任します。



福島議員



二ノ文議員



東議員



木下議員

【熊本県後期高齢者医療広域連合議会】

熊本県内全ての市町村で構成し、被保険者資格の管理、医療給付、保険料の賦課、保険事業等の事務の広域処理に関する調査・審査を行う議会です。

各市町村から1人ずつ選任します。



緒方議員

その他

【菊池市都市計画審議会】

都市計画法に基づき設置されている審議会で、市長の諮問に応じ都市計画に関する事項を調査・審議し答申したり、市長に建議したりする機関です。議会から4人を選任します。



安武委員



島委員



稲継委員



大山委員



©2010熊本県くまモン

永年勤続表彰

山瀬義也 議員(25年)
木下雄二 議員(25年)
二ノ文伸元 議員(15年)

第98回全国市議会議長会定期総会において、永年にわたり市政の振興に努められた功績に対し、山瀬義也議員、木下雄二議員に市議会議員として25年、二ノ文伸元議員に市議会議員として15年の表彰状が贈呈されました。
伝達は、令和4年第2回定例会の開会日(6月24日)に議場で行われました。



二ノ文議員、木下議員、山瀬議員

令和4年
第2回

臨時会

この臨時会は、市議会議員改選後初の議会です。
正副議長選挙など、議会構成が決まりました。
専決処分の報告及び承認を求めること、人事案件について同意を求めること
のほか、報告が5件あり、審議の結果、原案のとおりすべて承認・同意しました。

開催日：6月7日（火）

主なものは以下のとおりです。

令和4年
第2回

定例会

この定例会では、令和4年度菊池市一般会計補正予算、条例の制定など19議
案が提案されたほか、請願1件、陳情1件、意見書案1件、議員提出議案1件があ
り、慎重に審議しました。また、報告が9件ありました。

審議の結果、陳情第1号、議員提出議案第3号を除き、原案のとおり可決・採
択しました。

開催日：6月24日（金）～7月15日（金）

主なものは以下のとおりです。

令和4年第2回臨時会・第2回定例会における主な付議事件一覧及び審議結果表

※ 賛否の分かれた議案等を掲載しています。

	議案番号	議案名	結果
第2回臨時会	議案第30号	専決処分の報告及び承認を求めることについて (菊池市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	原案承認
第2回定例会	議案第44号	令和4年度菊池市一般会計補正予算(第5号) (P8~9に予算決算常任委員会での審査内容の一部を掲載しています)	原案可決
	陳情第1号	陳情書(埋蔵文化財発掘事業の縮小について)	不採択
	議員提出議案第3号	菊池市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について (菊池市議会議員の定数を現行の20人を16人に改めるもの)	原案否決

賛否表

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 欠は欠席 除は除斥 /は議長職時

※ 下記以外の議案は、全会一致で可決しました。

議案	議席番号	結果	表決数	議員																					
				賛成	反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
				賛成	反対	本藤 潔	安武 睦夫	稲継 智康	古田 浩敏	島山 春代	大山 宝治	田中 教之	福島 英徳	緒方 哲郎	後藤 英夫	平直 樹	東奈 津子	水上 隆光	猿渡 美智子	荒木 崇之	工藤 圭一郎	二ノ文 伸元	泉田 栄一朗	木下 雄二	山瀬 義也
第2回臨時会	議案第30号	承認	18対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
第2回定例会	議案第44号	可決	18対1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	陳情第1号	不採択	0対19	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	議員提出議案第3号	否決	5対14	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	○	●		

※ 除斥：議案と一定の利害関係を持つ議員は、当該議案の審議・採決に参加することができない。

議会をインターネットで!

傍聴においていただけない場合でも、いつでもインターネットで本会議の録画映像をご覧いただけます。

菊池市のホームページより菊池市議会をクリックし、議会中継をクリックしていただくと会議録画映像を見ることができます。

使い方の説明も掲載していますのでご参照ください。

議会事務局 / TEL 2512325

菊池市議会 議会映像 検索



菊池市議会HP
議会中継

感謝状

大賀慶一 議長

第98回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会評議員として会務運営の重責に果たられ、その使命達成に尽くされた功績に対し、大賀慶一議長（当時）に感謝状が贈呈されました。



議長交際費を公表します

議長交際費の令和4年4月1日から7月31日までの支出状況を公表します。

議長交際費は、議長が市議会を代表して対外的な活動をするために必要な経費として認められており、その支出にあたっては、社会通念上妥当と思われる範囲内にとどめるよう努めています。

交際費の項目	件数	金額
会費（公的性格を有する団体との協議会費および負担金）	3 件	13,000 円
その他（他自治体への研修、および議長会等経費）	—	—
計	3 件	13,000 円

委員会報告

議会構成

定例会 臨時会

委員会 分科会

一般質問

政務活動費

政治倫理審査会他

総務文教常任委員会

委員長／後藤 英夫 副委員長／東 奈津子
委員／安武 睦夫 稻継 智康 島 春代
荒木 崇之 山瀬 義也

可決
菊池市児童生徒性暴力等
対策連絡協議会設置条例の
制定について

内容 教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律の規定により、教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関係する機関及び団体の連携を図るため、菊池市児童生徒性暴力等対策連絡協議会を設置するため、条例制定を行うもの。

質問 これは具体的に案件が挙がった時に設置されるのか。啓発を含めて、こういうことが起こらないよう対策を行うためのものなのか。

答 弁 必要に応じて緊急に開くこともあるが、定期的に年2回程度は会議を開き情報共有を図りたい。

福祉厚生常任委員会

委員長／緒方 哲郎 副委員長／泉田 栄一朗
委員／大山 宝治 平直樹 工藤 圭一郎
木下 雄二

可決
菊池市介護保険条例の
一部を改正する条例の
制定について

内容 介護保険料の延滞金減免に関する規定を追加することに伴い、条例の一部を改正するもの。

現行では、介護保険料の延滞金の全部又は一部を減免する条文がなく、延滞金の減免を行う事ができないことから、市長が特別の理由があると認める場合に、延滞金の全部又は一部を減免できるようにするものである。

質問 特別な理由があると認めたとときとどのようなときか。

答 弁 被保険者または世帯主が、震災・風水害等の災害によって、著しく損害を受けたとき、長期入院や死亡により、収入が減少したとき等と考えている。

予算決算常任委員会 (分科会を含む主な審議内容)

委員長／二ノ文 伸元
副委員長／福島 英徳
分科会長／
(総務文教) 後藤 英夫
(福祉厚生) 緒方 哲郎
(経済建設) 田中 教之
委員／議長を除く14名

可決
令和4年度
一般会計予算



新型コロナウイルス感染症対策事業
(体育施設費) 642万9千円

内容 総合体育館のトレーニングルーム等の空調機について、新たに空調機器を設置し、これまでより換気及び冷却機能の向上を図り、感染症拡大の防止策とするもの。

質問 専決ではできなかったのか。

答 弁 検討したが、機材がすぐに入らないため、補正予算として計上した。

**新型コロナウイルス感染症対策事業
(学校給食費) 1億873万8千円**

内容 コロナ禍等により、学校給食用の食料費が高騰する中、これまで通りの栄養バランスや量を保った学校給食を実施するために給食センターに交付し、高騰した食料に対する補填等を行うもの。

**社会保障・税番号制度事業
1億319万7千円**

内容 行政のデジタル化の基盤となるマイナンバーカードの普及促進と、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている市民の生活支援、及び消費喚起による地域経済の活性化を図るため、本市に住民登録があり、既にマイナンバーカードを取得している方、及び新たに取得される方に共通商品券を交付するもの。

質問 マイナンバーカードの本市の交付率と、この事業による目標はどれくらいに設定しているのか。

答 6月26日現在の交付率は約37%、目標は60%としている。

質問 商品券は、一人あたりいくら交付するのか。

答 商品券は3千円分である。

**新型コロナウイルス感染症対策事業
(農業振興費) 1億4702万8千円**

内容 農業において、燃油、生産資材、肥料、飼料等の高騰により、生産コストが急激に増加し、経営に悪影響を及ぼしている農業者に対し、前年度の農畜産物販売額に対して100分の1、上限30万円を支援金として給付し、経営の安定化を図るもの。

質問 支援金の交付は、いろんな農業形態があると思うが、一律に同じとするのか。

答 農業形態はそれぞれだが、総合的に判断して一律とし、なるべく農家の方の手間がかからないよう、そして早く支援金をお渡しできるように、一律としたものである。



**新型コロナウイルス感染症対策事業
(商工業振興費) 5億9586万円**

内容 新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、影響を受けた菊池市内事業者等の経済再生支援を図るもの。

質問 感染防止対策強化補助金について、補助事業者が事業を行う際、できるだけ地元の事業者を使っていたかと経済の好循環にも繋がるがどうか。

答 領収書等を見る限りでは、菊池市内で購入される方が多いが、インターネットで購入されているのも見受けられる。中小企業振興基本条例の観点からも、今後、検討していきたい。現時点では、市内のみとは限定していない。

質問 地域応援キャッシュレス事業について、事業の目的は、現金の授受による感染防止なのか。

答 キャッシュレス決済というものが、非接触型による感染リスクの回避である。また、利便性の向上により消費活性化にも繋がる。



泉田 栄一朗 議員

Q 高校生までの医療費を完全無償化する考えはあるか。

A 令和5年度から実施できるよう、準備を進める。



練習に励む高校生(菊池高校ボート部)

Q 中学生まで医療費無償化を推進してきたが、更に高校生まで無償化にする考えはあるか。

A 本市にとって定住促進を図る上で大きなチャンスが到来しており、令和5年度から実施できるよう準備を進めたい。

不在地主問題について

Q 所有者が不明の空き家の対処方法は

A 個人の財産は、個人で適正に管理処分するよう努力すべきだが、どうしても所有者特定に至らない、若しくは相続放棄等により不存となつた場合は、空き家等対策の推進に関する特別措置法に基づく行政代執行によらざるを得ない。

Q 相続未登記の農地等への対策は。

A 令和3年の不動産登記法の改正により、相続人は相続の開始があつたことを知り、かつ当該所有権を取得したことを知つた日から3年以内に相続登記をすることが義務化され、令和6年4月1日から施行される。

今後は、相続登記が進むことで農業委員会への相続の届出が一層増え、農地所有の実態把握ができるようになると思われる。

Q TSMC関連企業の進出と過疎指定による旭志地域の今後は。

A 旭志地域の産業振興や人口減少対策の取り組みを推進する。



安武 睦夫 議員

Q 工業団地や集団的な宅地造成は、行政主導型でスピード感を持って行う必要があると思うが市の考えは。

A 工場誘致は、県営工業団地の造成に全面的に協力しスピードアップを図り、住宅誘致に極力特化し、民間力を活用しながら効果的に行いたい。また、必要に応じて、住宅開発補助金等の支援策を今後検討していきたい。

Q 子育て環境の確保から旭志グラウンド東側芝生広場に遊具を設置する考えは。

A 旭志地域は企業進出や住宅用地とし



菊池テクノパーク

て期待されるところであり、遊具設置についても前向きに検討していきたい。

地域課題に対する細やかな対応について

Q 若者の政治離れや地域課題の細やかな対応として、中学校区ごとに「中高生・地域一体型のワークショップ」を定期的に開催する。

A 多種多様な地域課題への対応は、中高生等若い世代を含めた様々な地域住民の意見を取り込むことが大変重要であると認識している。議員提案のワークショップを含め、しっかりと研究していきたい。



旭志グラウンド東側芝生広場

Q 認知症徘徊対応「どこシル伝言板」を採用する考えは。

A 本年9月からの実施に向けて、準備を進めている。



島 春代 議員

Q 認知症サポーター養成事業を通して認知症への市民の意識評価はどうか。

A 受講後のアンケートでは、「認知症は、誰でもなる可能性のある脳の病気だと分かった」等の意見があり、認知症や対応方法への理解が深まったと認識している。

スクールカウンセラーについて

Q 子どもと保護者の抱える悩みや相談は増加傾向と思うが、スクールカウンセラーとの切れ目のない連携はできているか。

A スクールカウンセラーが来校する時



どこシル伝言板



子育て中の2組の親子

その他の質問

- ・子宮頸がんワクチンについて

間は限られているが、事前や事後に時間を確保して情報共有し連携を図っている。

産後ケア事業について

Q 産後ケア事業は育児支援だけでなく、状況によって生活支援も必要と考えるがどうか。

A 食事、洗濯、掃除等の家事支援や保育所の送迎等の育児支援で、子育て中であれば継続して利用できる事業もあるが、事業期間が未定であり、今後の動向を注視しながら、安心して子どもを産み育てることができるよう、支援体制の整備に取り組みたい。

Q 子育て世帯に対して、特に力を入れている支援内容は。

A 他自治体に無い『すくすく子宝祝金事業』等がある。



福島 英徳 議員

Q 経済的に厳しい家庭に対しての就学援助制度はあるが、すべての子育て世帯を支援するために、ランドセルもしくは制服を無償提供する考えはあるのか。

A ランドセルの支給は、県内で実施自治体が3か所しかないこと、個性に合わせた支給に課題があることから、現在考えていない。

制服の支給は、全国的に実施自治体が少ないこと、地域での譲り合いがあること等から、現在考えていない。



Q またとないビッグチャンスを目の前にし、市はどのようなブランドデザインを描き、アクションプランを立てているのか。

半導体工場の菊陽町への進出について

A 工場誘致は、県営工業団地の造成に全面的に協力しスピードアップを図りたい。また、住宅誘致に極力特化し、開発業者・地権者・金融機関等の情報を集中・マッチングする仕組みを作り、極力民間力を活用し、効果的かつスピーディーに行きたい。

民間の宅地開発事業は、必要に応じ住宅開発補助金等の支援策を今後検討したい。

議会構成

定例会 臨時会

委員会 分科会

一般質問

政務活動費

政治倫理審査会他



荒木 崇之 議員

Q 企業誘致にむけて具体的な施策を示せ。

A 新たに工業団地をつくるという開発リスクはとらない。

Q 令和3年11月のTSMC工場の菊陽町進出の報道以降、本市への相談件数と実際に企業進出が内定もしくは決定した件数は。

A 問い合わせは既立地企業からの増設を含め数十件あつていますが、県営工業団地以外で本市への進出が決定したものは、今のところ無い。

Q 企業誘致のために、市独自の工業団地を整備するか農振農用地域の除外を積極的にする考えは。

A 農地全体に影響を及ぼさないところは、除外を検討する



前提になり得ると思うので、個別のケースごとに伴走型でスピーディーに解決していきたい。

Q 「全力で支援する」とか「スピーディー」とか抽象的な言葉ではなく企業誘致のために市は何をするのか具体的に述べよ。

A 新たに市が工業団地を造るという開発リスクはとらず、県営工業団地に一致団結して協力しスピードアップして、空いた体力を極力住宅政策のほうに回し、予め集めておいた企業のニーズや地権者のニーズをうまくマッチングを図っていくやり方を基本としている。

その他の質問

- ・市役所職員の昇進について

Q 「菊池市子ども・子育て会議」の積極的活用について。

A 子育て支援策の参考となるご意見をいただいている。



本藤 潔 議員

Q また多子世帯子育て支援策の充実と周知をより図っていただくと思うがどうか。

A 本市の子育て支援事業の周知・啓発を行政だけではなく、子育て支援に関わる支援者が、「子育て応援ガイドブック」等を活用し、情報提供できるよう取り組み、ホームページの子育て支援事業の記事をより簡単に検索できるよう、掲載方法を工夫する等、改善していきたい。

人口減少社会における保育所等について

Q 保育士の人材支援策の一つとして「保育体制強化事業」について



業」の導入についての考えは。

A 現在、保育士不足の現状を把握するため、市内保育所等に対してアンケート調査を実施しており、その調査結果を踏まえ検討したい。

Q 年々増加傾向にある支援が必要な子どもへの療育支援策として療育手帳等だけで療育加算費の対象とならないか。

A 障害福祉サービス受給者証の有無を、額を算定する際の基準として扱えるかどうか県内自治体の認定基準の状況を踏まえ、検討したい。

その他の質問

- ・虐待防止について
- ・山間・中山間地の環境保全維持について

Q 公営塾(前進塾)の入塾者数は、どれくらいか。

A 市内3高校から68名が入塾している。(6月21日現在)



田中 教之 議員



前進塾(開塾式)



開塾式で決意を述べる塾生代表

その他の質問

- ・子どものマスク着用について

Q 5月に開塾して、どのような生徒が学んでいるのか。どのような形式で授業を行なっているのか。現時点の状況を示せ。

A 菊池高校から62名、菊池農業高校から2名、菊池女子高校から4名の合計68名が入塾し、多い日で1日あたり18名の生徒が利用している。志望する大学の受験科目等に沿った個別指導の形式を取っている。

また、自主学習にし、生徒が積極的かつ主体的に学習に取り組むことで大学受験の合格率が上がることを期待している。

Q 知識習得だけでなく、自主的に学ぶ姿勢を身につけるために、「学び方」や「考え方」を学ぶ場が必要であると考えますが、そのような場を提供する考えがあるか。

A 協定を結んでいる熊本壺溪塾学園の進路指導部長の特別講義を年に10回程度、「勉強の仕方」や「考え方」等を行う予定である。

通常の個別指導では教わるのではない内容であり、塾生への刺激となり学習意欲の向上、さらには受験対策にも繋がるものと考えている。

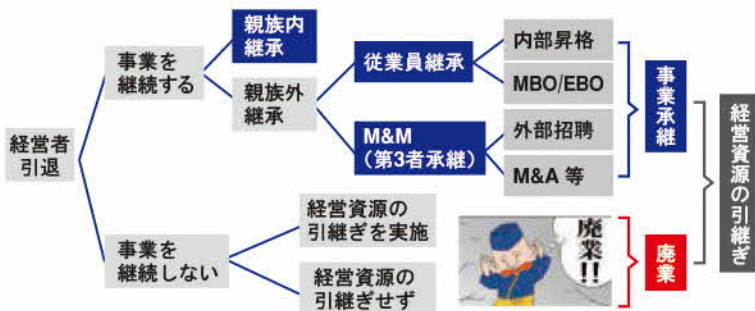
Q 本市の中小企業者の後継者不足問題についての考えは。

A 事業承継は事業を存続し発展させるための重要な経営課題である。



稲継 智康 議員

【事業承継まとめ図】



Q 本市における中小企業者の後継者不足問題は重要課題である。本市における事業承継問題に對しどのように取り組まれているか。

A 中小企業後継者育成対策事業補助金として、商工会に加入している事業者が認定した後継者に対し、助成金を交付している。

商工業新規事業者に對する施策について

Q 市が進めている創業塾定住移住事業と事業承継問題はマッチング可能であるか。また、後継者不足に悩む事業者に、いかに情報発信していくか。

A 今後も商工会と十分に連携を図りながら、マッチングの機会を捉えていくとともに、いち早い情報発信に努めていきたい。また、熊本県事業承継・引継ぎ支援センターは、国が実施する専門家による事業承継に関する無料相談窓口であり、市のホームページでも紹介している。

Q 本市の創業支援補助金の枠に第二創業を含める事は出来ないか。

A 他市の事例等も参考に、創業支援と併せて協議していきたい。

議会構成

定例会 臨時会

委員会 分科会

一般質問

政務活動費

政治倫理審査会他



東 奈津子 議員

Q 小中学校のトイレに生理用品を設置する考えはないか。

A 小中学校のトイレへの生理用品の設置は現在考えていない。



トイレへの生理用品の設置イメージ

Q 全国では、公費で生理用品を購入し学校トイレへの設置が進んでいる。菊池市でも学校のトイレに生理用品の設置を進めていくべきと思うがどうか。

A トイレへの設置は、衛生・管理面を心配する意見が多く、保健室での受け渡しを行っている。これはネグレクト等の家庭状況を把握できる大切な機会に繋がりが、必要があれば

関係機関にも繋げるため、小中学校のトイレに生理用品を置くことは現在考えていない。

物価高騰対策について

Q 飼料や肥料などの農業資材の高騰が続いている。国・県に支援を求めると同時に市独自のさらなる支援を行っていくべきと思うがどうか。

A 国や県には、農業団体等と連携しながら要望していきたい。また、市独自の支援は、他自治体より先んじて行う「菊池市原油価格・物価高騰対策農業者支援金」によりスピード感を持って支援する。その上で今後の農業情勢を注視しながら情報収集や実態把握を行い、状況に応じて検討していきたい。

Q 七城の一部地域の地下水問題に関する説明会の開催は。

A 残りの6地区について7月下旬以降から行う予定である。



古田 浩敏 議員



作付けされた水田



堆肥散布後、未耕耘の圃場

その他の質問

- ・ごみ収集の菊池環境保全組合への移行について

Q 補助基準を超えた件数に変化はあるか。また、浄水器設置補助制度の対応件数は何件か。亜硝酸対窒素の水質基準を超えたところはあるか。

A 平成27年度が31件中86件で26.0%、令和2年度が383件中102件で26.6%である。また、浄水器設置補助制度の対応件数は68件である。水質基準の10分の1未満で超えたところはない。

Q 熊大の調査研究の関係区への報告はどのような形でいい、浄水器以外の対応方法についても説明したのか。

A 住民説明会という形でいい、小規模水道施設整備補助制度や上水道事業に係る意向調査に関して説明している。

Q 硝酸対窒素の濃度上昇の一因と考えられている畜産排泄物等の野積みの状況と農家への指導は。

A 環境課、農政課、七城支所により、月3回程度のパトロールを行い状況把握を行っている。また、県と連携した指導を行いながら、啓発文書の配布・広報・ホームページへの掲載等行っており、少しずつ減少している。

Q 特別養護老人ホームの破産による市民への影響は。

A 入所までの期間が若干長くなることが考えられる。



猿渡 美智子 議員



A 現在、破産手続中であり、破産管財人が管理・占有されているため、本市が回答できる立場にはないが、一般論としては、定められた基準を満たし、市長の指図を受けることができれば、既存の施設を利用して新たな特別養護老人ホーム事

Q 市内の特養の一つが破産し、市の介護保険事業計画に基づいて整備した29床が使えなくなった。市内には入居を待つ多くの待機者がおられ、早急な対応が必要だ。今の建物を引き継いで、他の法人が運営することは可能なのか。

業を行うことは可能である。

学校給食費の
公会計化について

Q 国は3年前、「学校給食費は自治体が徴収して管理する公会計に移行するべき」という方針を出している。市は実施する考えはあるか。

A 課題として、公会計化に伴う事務、未納者への督促や債権回収業務等を行う人員の確保、システムの導入費用等の課題があり、他自治体の状況を見ながら、調査研究をさせていただきたい。

その他の質問

- ・プレミアム付き商品券事業について

Q 花房坂周辺公園整備事業の完成までの日程は。

A 令和4年度末の完成を目指し進めている。



緒方 哲郎 議員



公園整備地に隣合う国道敷
(写真中央部の土手・樹木)

Q 国道387号沿道等の整備の考えは。

A 公園の管理や景観上から伐採の検討を行っているが、該当箇所は県の管理となるので、今後、県に確認を行いたい。

消防団について

Q 消防団員の確保は、消防団や地域の方々も苦勞している中で、市の対応は。

A 団員数の減少や高齢化が進んでいるため、消防団と検討の場を設け、団員確保に向けた協議を進めていきたい。

Q 火災や水害等、被災された方への対応

応は。

A 条例では、災害による住宅の滅失は、公募を行わず市営住宅に入居させることができることとなり、緊急に住まいが必要ならば、被災された方に聞き取りを行い、家族構成や、近くの場所等の生活基盤等を考慮し、その時点で利用できるだけのニーズに対応している。
また、条例に基づく御見舞金の支給、必要に応じて布団や食器等日用品の配布、タオルや懐中電灯、歯ブラシなどが入った緊急セットや下着、毛布等を配布する支援を行っている。



活動中の消防団員

議会構成
定例会 臨時会
委員会 分科会
一般質問
政務活動費
政治倫理審査会他

Q 児童、幼児等を対象とした誘拐等予告における対応は。

A 保護者への児童の引き渡しや、防犯パトロール等を行った。



二ノ文 伸元 議員



引き渡し時の様子(菊池北小学校)

Q 本市に起きた児童、生徒、幼児を対象とした誘拐、殺害、及び爆破予告があったが、その際の課題と今後の対応と安全対策について示せ。

A 課題は、対応マニュアルを作成していなかつたため、時々の判断に苦労した点である。
よって、すぐに教育委員会では対応マニュアルの作成を行うとともに、6月の市内校長会では、教育委員会マニュアルを基本とした学校ごとのマニュアルを作成し有事に備えるようをお願いしている。



引き渡し前の説明(菊之池小学校)

Q 本市の空き家、及び特定空き家の件数と、空き家等についての苦情や相談の有無、内容、また、今後の空き家対応について示せ。

A 平成29年度の空き家実態調査では空き家が548戸、これまでの特定空き家の認定状況は16件、うち12件は除却済みである。
苦情の内容は、建材の飛散や、雑草等の繁茂等、生活環境へ影響を及ぼすものが多い。対応は、状況に応じて市から建築物所有者等に適正管理をお願いする旨の文書送付等を行っている。

空き家対策について

Q ロンロン館ドラゴンキャンプ場の状況は。

A ドラゴンキャンプ場の利用が増え、ロンロン館の利用も増えている。



木下 雄二 議員



竜門ダム ドラゴンキャンプ場

Q 菊池市交流促進センターロンロン館テナント事業者(株)モフへのドラゴンキャンプ場オープン後の新たな観光資源としての現在の状況は。

A (株)モフがキャンプ場を運営しており、キャンプ場の利用は年々増え、併せてロンロン館の利用者も増えている。連休やイベント開催日は1日あたり100組近いキャンプ利用があり、大変盛況である。

Q 九州産廃菊池営業所廃止後のこれまでに長い間風評被害等で苦しんでこられた水迫地区への環境整備基金の現在の状況と今後の活性化策について。

A 積立残高は、約1億1,900万円(R3)である。
また、水迫地区全体の総意としてご要望があれば、基金の積立状況を考慮しながら、環境整備基金条例に基づいた活用を行っていきたい。

Q 国道387号沿いの追尾型太陽光発電施設についての陳情採択後の状況と2月に1基倒壊した原因究明の報告は。

A 6月22日に、発電事業者から市に対し、倒壊原因は不明であるとの回答が返っている。

その他の質問

- ・ 菊之池小学校学童保育の新設の状況について
- ・ 菊池市公共施設等総合管理計画について

令和3年度の政務活動費を公表します

菊池市議会議員の令和3年度の政務活動費の実績を次のとおり公表します。

政務活動費は、議員の調査研究活動などに要する経費として、議員1人あたり月額2万円（年間の上限は24万円）が交付されています。

交付上限額と支給実績額のいずれか少ない方の額が支給実績額となり、交付上限額を超えて支出した場合は、自己負担となります。

(単位:円)

No.	議員名	交付 上限額 (A)	使 途 別 支 出 額					合計 (B)	支給 実績額 (A・Bで 少ない方 の額)	
			会議 研修費	調査 研究費	資料 作成費	資料 購入費	広報費			広聴費
1	田中 教之	240,000				210,701		210,701	210,701	
2	福島 英徳	240,000					293,514	293,514	240,000	
3	緒方 哲郎	240,000						0	0	
4	後藤 英夫	240,000	12,000			86,086		98,086	98,086	
5	平 直樹	240,000					203,704	203,704	203,704	
6	東 奈津子	240,000				28,758	75,530	104,288	104,288	
7	坂本 道博	240,000				31,476		31,476	31,476	
8	水上 隆光	240,000	80,800			63,838		144,638	144,638	
9	猿渡美智子	240,000				47,036	158,180	205,216	205,216	
10	松岡 讓	240,000						0	0	
11	荒木 崇之	240,000		980		1,650	647,069	649,699	240,000	
12	柁原 賢一	240,000	15,000			19,310		34,310	34,310	
13	工藤圭一郎	240,000						0	0	
14	城 典臣	240,000					42,900	42,900	42,900	
15	大賀 慶一	240,000	3,000			34,446		37,446	37,446	
16	水上 彰澄	240,000	15,000			42,636		57,636	57,636	
17	二ノ文伸元	240,000				31,476	179,257	210,733	210,733	
18	泉田栄一郎	240,000	56,460		5,145	33,016	121,150	215,771	215,771	
19	木下 雄二	240,000			6,909	1,320	229,600	5,500	243,329	240,000
20	山瀬 義也	240,000	15,000			42,636		57,636	57,636	
合計		4,800,000	197,260	980	12,054	674,385	1,950,904	5,500	2,841,083	2,374,541
構成比			6.9%	0.0%	0.4%	23.7%	68.7%	0.2%	100.0%	

※ 交付上限額24万円は、月額2万円×12ヶ月として算定。

※ 交付上限額を超えた支出は自己負担となり、交付上限額以内の場合はその支出額が支給実績額となります。

※ 各個人ごとの収支報告書等は、市のホームページにて、ご覧になれます。

議会構成
定例会
臨時会
委員会
分科会
一般質問
政務活動費
政治倫理審査会他

菊池市議会議員研修会

『ハラスメントのない安心・安全な職場づくり』について

概要

7月12日、菊池市議会議員20名が参加し、熊本県人権啓発Web講座を受講しました。



Webを活用して講座を受講しました。

内容

この研修会は、令和3年6月に「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が改正され、政治分野におけるハラスメント防止の取り組みは、男女共同参画を進めるうえで喫緊の課題であり、本市議会においても、さまざまなハラスメントに関する知識と理解を深めるために行いました。

昨年6月から、職場においてパワハラ防止措置を行うことが義務化され、職場でハラスメントが起きないように、さまざまな取り組みを行う必要が出てきました。

厚生労働省が行った実態調査では、職場でパワーハラスメントを受けた経験がある方は約33%、民事上の個別労働紛争の相談件数は「いじめ・嫌がらせ」が8年連続トップの全国で約8万7千件とのことでした。

また、セクシャルハラスメントを受けた経験がある方は約29%とのことでした。こうして考えてみると、『ハラスメントは、どこでも、誰にでも、起こり得る問題』なのです。

大切なことは、『ひとりで抱え込まない』こと等、たくさんのお気づきのある有意義な研修会となりました。

菊池市議会ボートチーム

菊池市議会では、竜門ダム(地域)の振興をはじめ、スポーツの振興、菊池市のPR等の観点から、毎年、ボートチームを編成し、練習を行い、大会に出場しています。

今年は、菊池市民ふれあいレガッタ大会や全国市町村交流レガッタ大会へ出場する予定です。

次回の議会だよりでは、大会の結果等についてお知らせできればと思っています。



古田議員 安武議員 本藤議員 島議員
田中議員 泉田議員 稲継議員 大山議員

菊池市政政治倫理審査会 審査結果報告について

市議会議員の2つのグループから提出された2件の市政政治倫理条例違反調査請求について、「菊池市政政治倫理審査会」から審査結果の報告がありましたので、報告書・勧告書の概要をお知らせします。

【問い合わせ先】

議会事務局 ☎0968(25) 2325

1号議案

●請求日 令和4年2月28日

●請求者 後藤英夫ほか6人の市議会議員

●違反するおそれがあると認められる者の氏名
荒木崇之

●違反の内容 市議会議員荒木崇之氏の二親等以内の親族が代表取締役である会社は、荒木議員が市議会議員に在籍中、何度も菊池市と工事請負契約を締結したものである。

●違反の根拠 条例第4条第1項(議員の二親等以内の親族…が経営する企業は、…市工事等の請負契約、下請工事及び委託契約を辞退しなければならぬ)、同条第4項(議員は…、市民

に疑惑の念を生じさせないため、責任をもって関係者の辞退届を提出するよう努めなければならぬ)違反

●審査会の開催 第1回審査会(令和4年4月5日)～第5回審査会(令和4年6月2日)計5回開催

●審査の結果 「会社の経営者は、荒木議員の二親等以内の姻族であるところ、同社は、菊池市との間に、平成25年7月から令和3年8月までの間、合計27回(金額合計4億4318万8980円)の工事等の請負契約を締結したものであるから、荒木議員は、市民に疑惑の念を生じさせないため、責任をもって関係者の辞退届を提出するよう努めなければならぬ義務があるのに、これをしなかつたものである」という違反事実を認定するものである。

勧告(1号議案)

●1号議案審査請求に関する勧告 (前文省略) 条例を制定した議会の名誉と品位を守るためには、議員自らがこれを遵守する必要があることから、荒木議員に対しては、条例が規定するとおり、「市民に疑惑の念を生じさせないため、責任をもって関係者の辞退届を提出するよう努めること」(第4条第4項)を勧告するものである。

2号議案

●請求日 令和4年3月25日

●請求者 荒木崇之ほか3人の市議会議員

●違反するおそれがあると認められる者の氏名
田中教之

●違反の内容 田中教之議員の二親等以内の親族は、田中議員が平成30年に市議会議員に当選してから令和3年までの間に、菊池市と法律相談員の委託契約を締結し、その謝礼金として、合計84万円を受領したものである。

●違反の根拠 条例第4条第1項(議員の二親等以内の親族…が経営する企業は、…市工事等の請負契約、下請工事及び委託契約を辞退しなければならぬ)、同条第4項(議員は…、市民に疑惑の念を生じさせないため、責任をもって関係者の辞退届を提出するよう努めなければならぬ)違反

●審査会の開催 第1回審査会(令和4年4月5日)～第5回審査会(令和4年6月2日)計5回開催

●審査の結果 菊池市との当該契約は、条例第4条第1項に規定する「市工事等の請負契約、下請工事及び委託契約」には該当しないと判断した。したがって、菊池市との契約を辞退しなければならぬ旨の規定は適用されず、その結果、田中議員にも同条第4項の「責任をもって関係者の辞退届を提出するよう努めなければならぬ」という義務は課せられず、田中議員の条例違反を認めることはできなかったものである。

令和4年 第3回菊池市議会定例会日程の予定

月日	区分	日 程
8月31日	本会議	開会・開議・会期の決定 議案上程・提案理由説明
9月6日	本会議 委員会	質疑・委員会付託 予算決算常任委員会
9月7日 9月9日	本会議	一般質問
9月12日	本会議	一般質問
9月13日 9月16日	委員会	常任委員会・予算決算分科会 (総務文教・福祉厚生・経済建設)
9月27日	委員会	予算決算常任委員会
9月30日	本会議	委員長報告・質疑・討論・採決 閉会

※この予定は、会期中に変更になる場合があります。

議会傍聴をお待ちしています！

定例会は、原則として3月・6月・9月・12月に開かれ、行政に対する一般質問も行います。

日程や一般質問者等の詳細は、議会事務局にお尋ねください。また、3階の議場の傍聴席はバリアフリー対応となっておりますので、本庁1階のエレベーターで3階までお越しくください。皆様のお越しをお待ちしております。なお、各支所でも生中継でご覧いただけます。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、入場に制限がある場合があります。



9月定例会は8月31日(水)に開会しました。

編集後記

議会改選前に引き続き、議会広報特別委員となり、委員長に就任しました「泉田栄一郎」です。

私を除く5名の委員は、全員が今回初当選の新しい議員(委員)というフレッシュな体制でのスタートとなり、これまでに無い新しい感覚と発想で紙面を作っていきたいと、全員、張り切っています。

それから、最近、議会だよりが読みやすくなったと、市の内外からお褒めいただいております。他市議会より視察の依頼があるようになりました。

〃もっと市民に寄り添い〃

〃もっとわかりやすく〃

〃もっと読みたくなる〃

をモットーに頑張っておりますので、皆さまのご意見をお待ちいたします。

議会広報特別委員長 泉田 栄一郎

※本号には、マスクを外した写真を掲載していますが、実際の議会ではマスクを着用しています。

議会広報特別委員会

委員長 / 泉田 栄一郎 副委員長 / 大山 宝治
委員 / 本藤 潔 安武 睦夫 古田 浩敏 島 春代